

## 【どちらかと言えば賛成・統合は仕方ない】

(57件：27.0%)

- 財政の厳しい現状で、避けて通れない問題と思う。その他の町営施設についても統合が必要なものもあると思う。人口が減少する中、今までと同じサービスが受けられるとは町民も思っていないし、早期見直しが必要と考える。地域的な不便を感じる地区もあると思うが、町全体の運営を考えれば仕方ないと思う。
- 広い地域での中学校の統合は、仕方がないと思っています。少ない人数での授業の内容や行事を行うことが良いこともあり、良くないこともあると思います。子供たちに色々なチャンスを与えるためだと考えれば納得もできると思います。
- 気持ち的には地元中学の方がよいと思うが、現実的には無理があるのでしょうか。もっと地元若い人たちが暮らせるような社会になってほしいと思います。
- 将来的には統合せざるを得ない時期が来ると思うが、各地域の現状を充分調査して、慎重な答えを出してもらいたいと思います。
- ある程度の人数がそろった方が、勉強・部活動等刺激があって大変よいことだと思うが、通学することになるべく不便を感じないように配慮してほしい。特に人数の少ない学区の実情をあまりわかってもらえないと思う。
- 問い9に関しては、各中学校の生徒数や通学方法、町の財政、統合することで削減できるコスト等情報が無いので無責任に答えられない。しかし、統合は避けられないと思っています。
- 子供の教育を財政の犠牲にしてはいけないが、統合を機に生徒の父兄だけでなく地域や町民全体で子育てを取り組んでいけるような環境にしていきたい。
- 統合はやむを得ない事だと思うが、もう少しいい説明をしてほしい。又アンケートのとり方にも問題がある。やはりもう少し色々な方法で財政改革についての説明がほしい。
- ひとりだけの生徒がいても学校は成立するのであるが、大所高所からみれば不経済なことでもあり、小規模校は存続できないことになる。本当は子供のいる限り学校は残すべきである、そうしないと町が成り立っていかない。しかし、町の財政からして、統合はやむを得ないと考えざるを得ない。今後に向けて町の人口を増やし、仕事のできる企業職場を確保し、交通機関を広く展開させ、自家用車に頼らなくても移動できるように快適な住みよい空間にしたいと再合併も視野に入れるかもしれない。
- 実際に統合が必要なのか。地域住民等にもきまこまかく説明し、理解を得る必要があるのでは。行政だけの決定はしないで、いろいろな意見はあると思うが、その上で決定であればOKである。生徒達の見聞いてみる必要があるのでは。町の財政上必要であれば実施すべき、現状の土地建物等の後利用も考えて実施してほしい。
- 他町村での事例研究をふまえた上で、長所・短所のそれぞれ起こりうる可能性を考慮してスムーズに統合に向けて進めていただきたい。
- 統合については賛成ですが、通学方法など具体的な案の説明がないので不安に思っています。計画が延びれば子供も1年1年大きくなり話だけで終わってしまう学年もあり、本当に統合になるのかと疑問に思っています。難しい問題がたくさんあるかとおもいますが、今小学校高学年を持つ親にしてみれば目の前の問題になっています。統合への期待もありますので、早急な具体案の説明をお願いします。
- 反対の意見が多く聞かれるようですが、賛成の声もかなり多いことも認識して欲しい。但し、廃校となる地域への配慮については、通学バス等の充実等を最大限図ってもらわなければなりません。充実が可能であれば統合に賛成です。今回の件についても報道の後に説明会という事ではなくアンケートも事前に実施して全体の意向を聞いてからであれば住民の受け止め方も違ったのではないのでしょうか。選択肢の一つとして学校選択制というのも保護者としてはありがたいですが、段階として、まず奥津・上齋原・富を1校に統合して様子を見て全体統合でも良いのでは。
- 統合について地域に中学校が無くなるのは反対なのですが、現実を考えると統合も(仕方がない)が学校に行くのは子供たちです、その子ども達に負担が掛からぬよう最大の考えでよりよい方法を検討し、するなら段取りよく早期にお願いします。
- 子どもの数も、年々少なくなってきているので仕方ないことだとは思いますが、でも、問題はいろいろあると思うので、それを解決してから統合が望ましい。
- 生徒数の減少に伴いやむを得ない事と思う。また財政面に於いても統合により削減されるのではないかと?人数が少なければ行き届いた指導は出来るかもしれないが、いろんな友人との触れ合いも大切ではないか、又、競争意識も芽生えると思います。家に中学生がいないので実感が湧きませんが、統合によってマイナス面ばかりでなくプラス面を前面に考慮しいい方向に実践されることを祈ります。
- 地域の現状を考えると、中学校の統合は仕方ないと思う。これから人生を始める子ども達一人ひとりの健やかな成長を期待するので、中学校に次の願いをもつ。校長は、鏡野中学校の教育方針を全職員で徹底的に議論させ、共通の認識を持たせてほしい。その共通の方針のもとに子どもに寄り添った指導をさせるようお願いしたい。
- 子供の人数も減少したり、いろいろな面で統合も仕方がない事と思います。区域が広いので、地域性がうすれて色々な事が徹底できるのかな。通学問題が一番の課題ではないでしょうか。
- 年々生徒減少がエスカレートする中、この問題は避けて通れない課題だ。学校規模適正化、生徒個人々々の競争意識の高揚を図る上にも要、前向きに、ただ心配なのは、エリアが広まる為、通学方法には充分検討を要す。
- 今は少人数の学校で一人ひとりにこまやかな指導がされていますが、人数が増えてもチャント勉強についていけるのかという不安はあります。でも、大勢の友達の中で人間関係をつくっていく事も将来のためには大切なことと思うのでまったく反対ではありません。富とか上齋地区などの遠方からの通学についても冬期の積雪時を含めて安全でなるべく生徒への負担が少なくなるよう検討して欲しいです。
- それぞれの校風が違うので大変なのはわかっています。地元中学校がなくなるのは寂しいですが、子どもの成長のためには統合も仕方がないと思います。しかし、地方の子どもに不利になるような交通手段や学習状況になるなら絶対反対します。子どものことを一番に考えた結果に期待します。よろしくお願いします。
- 統合することで、生徒にとってはよりよい競争意識が生まれてよいことだと思いますが、地区の人にとっては若い世代が身近に感じられなくなるような気がします。例えば、学校の学習の場を統合した中学校のみではなく、各地区に広げてはどうでしょうか。学習の内容は限定されてくるかもしれませんが、地区、地域とのコミュニケーションが生まれてくると思います。学校給食の食材として地区、地域の食材、作物などをできるだけ使用するような方法がとれないでしょうか。
- 生徒の減少などの理由により統合は避けては通れないことなので仕方がないが、交通手段(通学時)を確実に整備してほしい。
- 少人数となっているので、統合もしかたないかもしれない。統合することで、学習への意欲、進学への考え方も盛んになるかもしれず、部活動や交友関係も広がりがいい面も期待できる。一方で、通学距離がありすぎるのは不規則な時間の学校行事や活動のある日などは負担も大きい。保護者が学校に集まる日も意外に多い。学校統合についての話し合いはこれからであり、当事者となる人たちの意見を広く聞くべきなので、前向きに議論していかないといいと思います。
- あまりにも生徒数が少なくなり統合はやむを得ないと思います。色々な心配はありますが、統合して大勢の中で元気のある人に育てて欲しいと思います。